



飯能ロータリークラブ会報

石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

会長あいさつ

第五十九代会長 矢島高明



伝統と歴史の、飯能ロータリークラブ第59代会長を仰せつかりたいへん光栄であり、その重責を感じております。入会19年目を迎え、こうして会長を務めさせていただくことになり、ロータリークラブの魅力や素晴らしさを広く多くの方へ伝えて参ります。会員の皆様には、これからも変わらぬご指導、ご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2022-2023 RI 会長ジェニファーE・ジョーンズ氏のテーマは、「イマジンロータリー」です。イマジンとは想像するという意味、「イマジンロータリー」とは、会員一人一人、そしてクラブ全体として、同じ時間を与えられていることについてその時間をどう考え選択するか、如何に明るい未来を想像し、そのための活動を実践することが良いことなのかと述べております。RI 会長は、「会員は夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築こう」と呼び掛けています。又、ロータリーの「多様性・公平さ・開放性(DEI)」を最優先し、女性会員や40才未満の会員を増やすには、先ずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていくことが必要だとも述べております。

2022-2023 第2570 地区ガバナー村田貴紀氏のテーマは、「地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう」です。5年後、10年後、15年後、現在所属のクラブ会員は増加していますか？時代に即した魅力あるクラブになっていますか？と問われ、そのためにRIのテーマ「イマジンロータリー」を実践して欲しいと呼び掛けております。

2022-2023 飯能ロータリークラブテーマは、「今こそロータリーの魅力を」です。日本のロータリーの創始者であり、東京ロータリークラブ初代会長を務められました米山梅吉氏は「ロータリーの例会は人生の道場」と語っています。週に一度の例会出席はロータリアンとして最も基本的な責務であり、又、多くの仲間をつくるきっかけの場でもあります。例会を通じて多くの仲間が出来ますと、お互い切磋琢磨し、自己改善に務めることで、ロータリーの説く奉仕の心が、しだいに高まります。人の役に立つ喜びを感じ、知らず知らずのうちに他に対する思いやりの心や、助け合いの心が深くなり、相手の喜びや悲しみがよくわかる人間性の成長こそ人生の道場で学ぶ「ロータリーの魅力」だと考えます。どうか楽しく、ためになる例会の出席をよろしくお願い致します。

世界200以上の国や地域で3万6千ものクラブが存在し、会員数約120万人の国際的奉仕団体が「ロータリークラブ」です。仕事でもプライベートでも信頼しあえる「仲間」と共に、親睦と奉仕を中心とした楽しく、有意義な活動を行いましょう。

今年度も当クラブとしては、ポリオ撲滅、水問題、識字率向上のための支援を行い、又、会員の寄付をもとにした米山記念奨学生への支援、ロータリー財団への寄付も引き続き行って参ります。

すでに2年以上世界中に蔓延している新型コロナウイルスの感染拡大により、ロータリー活動も制限されましたが、少しずつ治まっておりますので、従来の形に可能な限り戻して参りたいと考えます。幹事・SAA・理事・各委員長の方々と密に連携を図り、会員の皆様が親睦を深めることで絆を深め、魅力あるロータリーライフをおくれるよう努めて参ります。

会員皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

任期を終了して

第五十九代会長 矢島高明



2022 - 2023年度の任期を終了するにあたりご挨拶申し上げます。

当クラブは2年半の間、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により親睦旅行、懇親会、委員会活動など多くの計画が安全安心を考慮しながら中止を余儀なくされてきました。今年度に入る頃、感染も少し治まりはじめたことで、対策は引き続き行い、例会や全ての年間計画を従来通り戻す計画としスタートしました。翌年5月には新型コロナウイルス感染症も減少し法律上の位置づけが2類から5類に移行されたこともあり安心して活動出来ました。

今年度のクラブテーマは「今こそロータリーの魅力を」とさせていただきます。親睦と奉仕がロータリークラブの2本柱と昔から言われますように、会員同士が親睦と奉仕を考えた魅力ある楽しく有意義な活動を計画し実施して参りました。

<重点計画とした例会、親睦事業、奉仕活動>

- 1) 例会、祝日週以外の毎水曜日 34回実施、講師をお招きしての卓話を17回実施
- 2) ガバナー補佐訪問例会 8月24日 webにて実施
- 3) ガバナー公式訪問例会 8月31日 日高クラブとの合同例会の開催
- 4) 年3回の夜間例会 9月7日 納涼夜間例会をヘリテイジにて実施
10月19日 移動夜間例会をOH!!!にて
ピアノとベースによるジャズ演奏
6月14日 最終夜間例会 思い出に残る津軽三味線の演奏
- 5) 地区大会への参加 9月22日 帝国ホテルにて10名参加
- 6) 日高クラブ創立40周年記念式典 11月15日 ヘリテイジにて全員登録参加
- 7) 親睦ゴルフ大会 11月20日 飯能グリーンCCにて実施
- 8) クリスマス家族会 12月21日 ヘリテイジにて実施
- 9) せせらぎ杯中学生卓球大会 2月5日 飯能市民体育館にて実施
- 10) 3年未満会員との炉辺会談 2月22日・4月27日 ヘリテイジにて実施
- 11) 日高クラブとの合同夜間例会 4月5日に実施
- 12) 日高クラブとの合同親睦ゴルフ大会 4月21日 飯能グリーンCCにて実施
- 13) 親睦家族旅行 5月13日~14日 北海道函館にて実施
- 14) 3年未満会員対象 日高クラブ例会へメイキャップツアーを5月16日実施
- 15) 飯能新緑ツーデーマーチ 5月28日 10kmコース 13名参加
- 16) 中学生野球大会 5月~7月

今年度、幹事・SAAをはじめ、理事・各委員長の方々と密に連携を図り、飯能ロータリークラブの会員皆さまがロータリーの目的である「奉仕と親睦」の活動を行い、その中でロータリーの魅力を感じていただけるよう努めて参りました。今年度はコロナ禍の中始まった1年でしたが、何とか無事全ての計画を実施することができました。

飯能ロータリークラブ第59代会長として、会員皆さまのご理解ご協力により任期を終えることができ、ここに深く感謝を申し上げ、お礼に変えさせていただきます。

1年間たいへんありがとうございました。